



ミニトマト編



病害虫注意報
2018年11月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

葉かび病・すすかび病・灰色かび病 防除特集

11月になると天窓が開く時間が短くなり、湿度がこもりやすくなります。多湿環境が続くと、葉かび病、すすかび病、灰色かび病が発生しやすくなりますので、定期的に防除を行いましょう！

灰色かび病

発病条件：

気温20℃位のやや低温で、多湿条件下で発生が多くなる。

注意点：

ゴーストスポットと呼ばれる白色円形の小斑点が果実に生ずる被害も、この病原菌の影響です。



葉かび病・すすかび病

発病条件：

葉かび病：気温20～25℃

すすかび病：気温26～28℃

注意点：

潜伏期間が約2週間

※症状が出ていない＝感染していない
では無いので注意！！



- いずれも**多湿条件下で発生が助長**されます。適切な湿度・温度の管理を行いましょう
- 葉かび病抵抗性品種を導入してもすすかび病は発病する可能性がある**ため防除は引き続き行いましょう

9月～10月は診断室へ細菌性病害の持ち込みが多くありました。

- 症状 茎や葉の腐敗、葉の斑点、悪臭など
- 多発条件 多雨、施設内や土壌の加湿など
- 対策 被害株の圃場外除去、薬剤散布、土壌排水性の改善
施設内の換気、夜間暖房の実施、土壌消毒など



トマト軟腐病

茎が水浸状に腐敗
アブラナ科作物と比較して
悪臭は弱い

今月のおすすめローテーション&おすすめ資材

葉かび病・すすかび病・斑点病
灰色かび病・うどんこ病

【予】ベルコートフロアブル
4,000倍 (前日/2回)

葉かび病・菌核病
灰色かび病

【予・治】ゲッター水和剤
1,500倍 (前日/3回)
※展着剤加用がオススメ！

葉かび病・菌核病
灰色かび病

【予・治】カンタスドライフロアブル
1,000～1,500倍 (前日/3回)

葉かび病・疫病

【予・治】ホライズンドライフロアブル
1,500～2,500倍 (前日/3回) ※葉かび病は2,500倍
※展着剤加用がオススメ！

草勢が劣ると発生しやすいので、草勢維持に努めましょう！

ファイトオーツ

光合成能力UP！

光合成量増加！毛細根充実！
抵抗力誘導物質の発生を促す！

1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化！



肥料登録：
生第83241号

カテキンパワー

茶葉から抽出した植物活力資材

樹勢維持！
弱った株の回復に！
お茶の力で予防！

1,000倍 葉面散布



肥料登録：
生第91402号

※混用にご注意ください
詳細は担当までご確認ください

適用拡大情報

2018年9月12日適用拡大！

ショウチノスケフロアブル

◆残効性に優れる殺菌剤

【登録内容】

うどんこ病 灰色かび病
100～300L/10a 散布
2,000倍 収穫前日/2回
※トマト登録あり



ガッテンとフルピカの混合剤
使用回数に注意して下さい。